

科目名	体 育					開 講 キャンパス	神 園
担 当 者	松 本 大 輔						
開 講 年 次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	<p>幼児・児童の発育発達に即した運動の内容について実技の学習を通じて理解を深め、優れた実践力と指導・援助の能力を培う。取り扱う内容は、小学校学習指導要領の体育科の内容として示されている内容を中心とし、主に種々の運動遊びや、体づくり運動、器械運動系、陸上運動系、表現運動系、ボール運動系などから取り扱う。</p>						
授 業 の 到 達 目 標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 紹介された運動や運動遊びの実践例について、積極的に取り組むことができる。 2) 各種の運動の特性について理解し、積極的に取り組むことができる。 3) グループで話し合い、ルールや場の工夫を行うことができる。 4) 小学校教員としての運動や運動遊びの基礎技能を身につけることができる。 5) 運動や運動遊びの指導法について理解を深めることができる。 6) 体育の指導法について理解を深めることができる。 7) 実技を行う際に安全について理解し実践することができる。 8) 実践した内容に関し、理解しその内容を説明することができる。 						
学 習 方 法	実技演習、グループワーク、講義						
テキスト及 び参考書等	参考書や参考資料等は授業内で適宜紹介する。						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	○					10
授業態度		○	◎	○			35
受講者の発表							
授業への参加度		○	◎	○			30
その他	○	◎	○	○			25
	教材に関する内容理解						
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	実践演習① (体づくり運動①)						
第 3 週	実践演習② (体づくり運動②)						
第 4 週	実践演習③ (器械運動系)						
第 5 週	実践演習④ (陸上運動系)						
第 6 週	実践演習⑤ (ボール運動系：ゴール型)						
第 7 週	実践演習⑥ (ボール運動系：ゴール型)						
第 8 週	実践演習⑦ (ボール運動系：ゴール型)						
第 9 週	実践演習⑧ (ボール運動系：ゴール型)						
第 10 週	実践演習⑨ (ボール運動系：ゴール型)						
第 11 週	実践演習⑩ (ボール運動系：ネット型)						
第 12 週	実践演習⑪ (ボール運動系：ネット型)						
第 13 週	実践演習⑫ (ボール運動系：ベースボール型)						
第 14 週	実践演習⑬ (表現運動系)						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	授業には運動ができる服装や運動靴で参加すること。毎回、筆記用具とタオル、飲み物（ペットボトル可）は各自用意すること。授業計画の各週の授業内容はあくまで予定であり、多少の変更が出る場合があります。						